

# ヨコハマ市民まち普請事業 平成29年度整備施設 「上星川の『ひと』『まち』『こと』のふれあい広場」 3月20日(火) オープニングセレモニーを開催!!

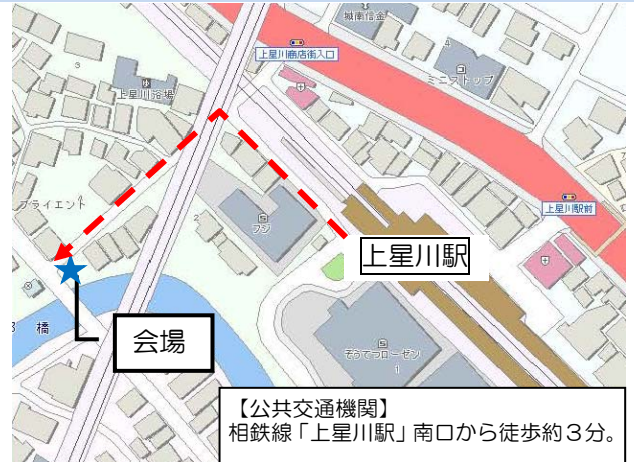
市民の皆様が地域の特性を生かした身近な生活環境の整備を自ら考え、つくりあげる「ヨコハマ市民まち普請事業」。2回の公開コンテストで選考された提案に対して、最高500万円の整備助成金を交付する事業です。

平成28年度に選考された「上星川の『ひと』『まち』『こと』のふれあい広場」の提案について、このたび、施設が完成したため、オープニングセレモニーを開催します。

地域の皆様が協力して完成した施設を、是非ご覧ください。

## オープニングセレモニーの概要

- 日時**  
平成30年3月20日(火) 13時~14時  
(12時30分受付開始)
- 会場**  
「ひと」「まち」「こと」のふれあい広場  
(保土ケ谷区上星川3-2-24)
- プログラム(予定)**  
主催者挨拶~来賓祝辞~テープカット~記念撮影  
※取材の際は、主催者までお申し込みください。



## 「『ひと』『まち』『こと』のふれあい広場」ができるまで

### 《提案の内容》

新築ビルの屋上に、上星川商店街に不足している住民のコミュニティの形成・結節の場として「ふれあい広場」を整備したい。

### 《ヨコハマ市民まち普請事業に応募》

平成29年1月に行われた「まち普請事業」二次コンテストで整備助成対象提案に決定! (整備助成額 500万円)

### 《整備により期待される効果》

- ① 商店街に憩い・交流の場が生まれ、若い世代にとっても商店街を利用しやすい環境になります。
- ② 多世代の交流拠点として活用することで、趣味や特技を持っている高齢者等の活躍の場になります。
- ③ コミュニティの結節点が整備されることで、商店街に新たな人の流れができ、商店街の発展につながります。



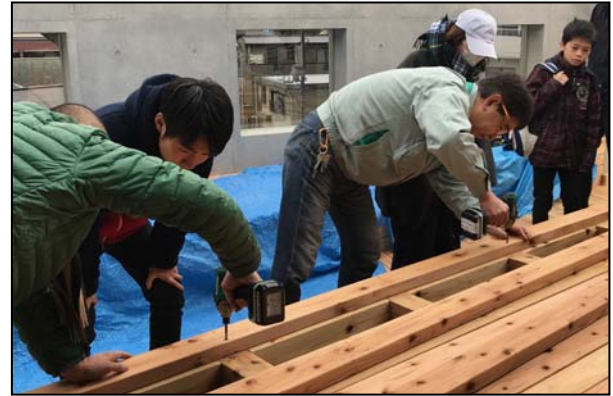
(上)完成した「ふれあい広場」(屋上広場)

(左)屋上に「ふれあい広場」を整備したビルの外観

裏面あり

## 整備のポイント

- (1) 上星川駅前には多世代の人が暮らし、新住民も多いため、整備内容を検討する際には、近隣の皆様へのアンケートを行いました。そして、「憩いの場がない」「発表の場として舞台が欲しい」という声を受け、ベンチにもなる段差のあるデッキやステージの整備を提案に反映しました。
- (2) 整備にあたっては、地域の皆様や横浜国立大学の学生も参加するなど、ワークショップ形式でつくりあげました。



▲ 2月25日に行った「ふれあい広場」整備ワークショップの様子

## 提案グループ「FM上星川」について

保土ヶ谷区上星川を中心に「子どもたちの未来を考え、商店街及び地域を繋ぐ」をテーマに、さまざまな地域活性化イベント等を行っています。



▲ スリッパ卓球選手権大会

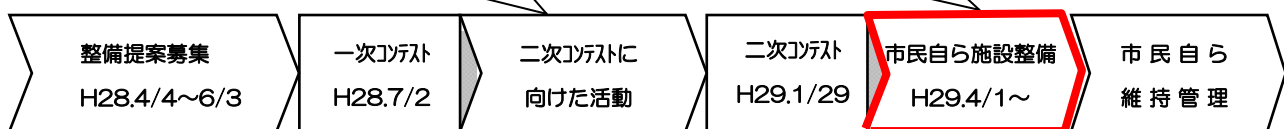


▲ 歳末福引大売出しにあわせて行った大縄跳びイベント

## (参考) ヨコハマ市民まち普請事業の流れ (※本提案を選考した28年度)

- 30万円を限度に活動助成金を交付
- 専門家の紹介を希望するグループにまちづくりコーディネーター等を紹介
- 話し合いの場に市職員が同席し、アドバイスを行う等の支援

- 50万円～500万円の整備助成金を交付 (申請金額によります)
- ※対象経費は、設計費、工事費、工事監理費、活動経費となります。



【ヨコハマ市民まち普請事業HP】：<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/chiiKimachi/machibushin/>

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課長 石津 啓介 Tel 045-671-2694